

# 第11回 浜松市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

## 次 第

日時 令和2年11月9日（月）  
午前9時00分～  
場所 本庁5階 庁議室

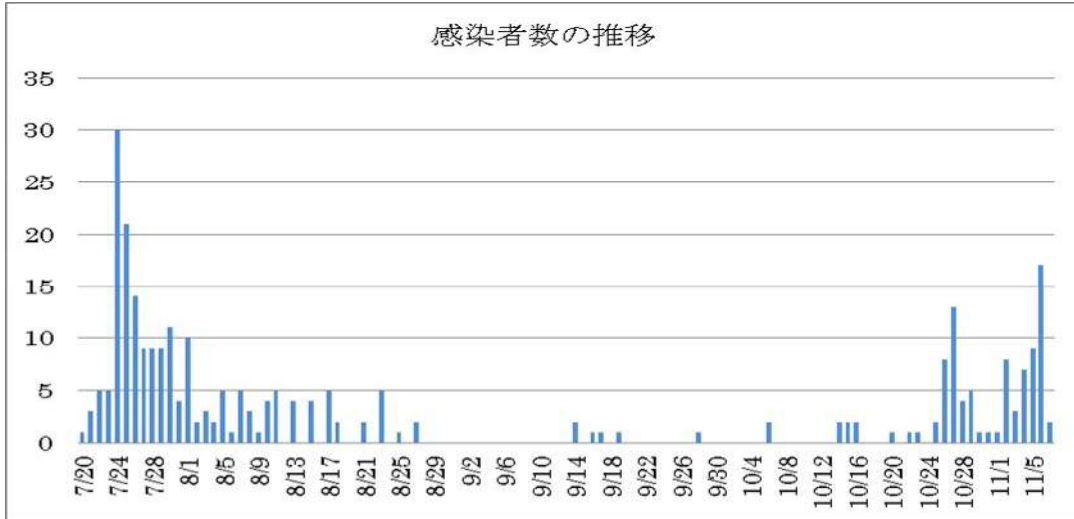
### 1 開 会

### 2 議 題

- (1) 関係部局からの報告
- (2) 本部長指示

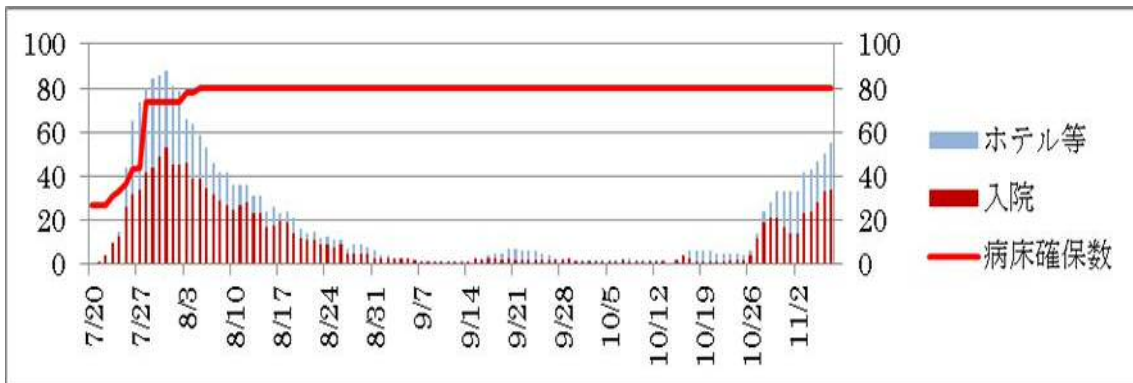
感染者の発生状況等について

① 感染者の発生状況について

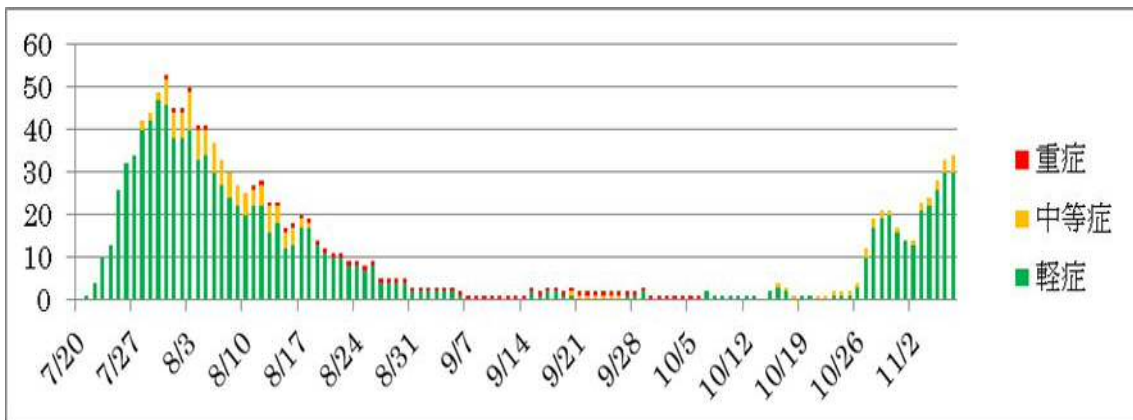


- 10月下旬に発生した浜松商工会議所青年部のクラスターは、ほぼ収束
- 11月に入り、感染経路不明の感染者増と濃厚接触者の感染により再び増加傾向
- 11月6日に高齢者施設で新たなクラスター発生

【入院及び療養状況】



【症状別患者数】

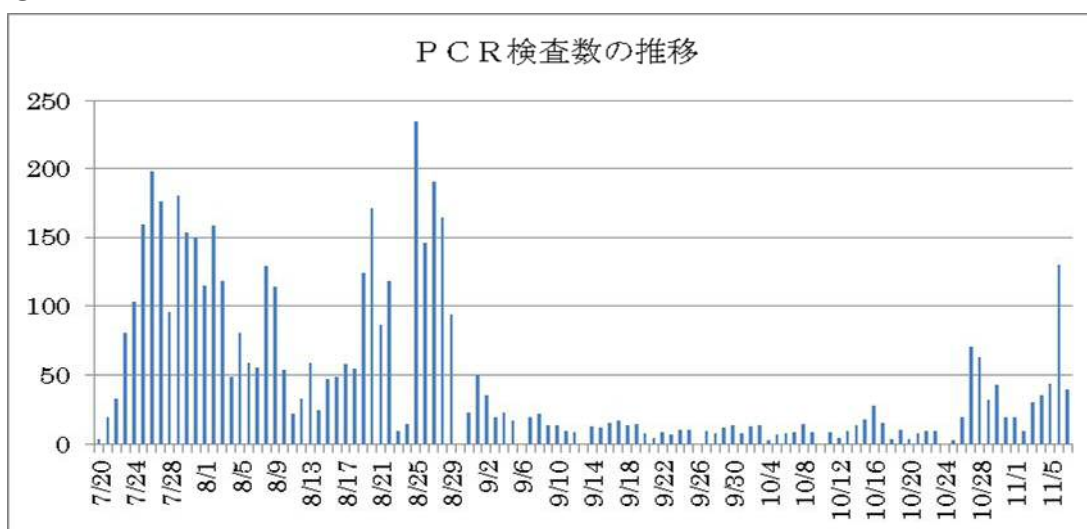


## ② 軽症者、無症状者の受入施設について

区分	内 容
宿泊療養施設名	トヨタ自動車(株)グローバル研修所（浜松市北区三ヶ日町都筑）
階数・客室数	5階建・68室
受入開始時期	令和2年9月4日（金）
受入人数（～11/7）	34名（11月7日現在：7名入所）

※県内全体の確保目標は450室であり、東部、中部、西部に割り振ると概ね各150室となることから、静岡県では新たな宿泊療養施設の確保に向け業者と交渉中

## ③ PCR検査体制等について



- PCR検査機4台をはじめ、分注機（試薬調整の自動化設備）、ライフケース（アタッシュケース型検査機器）を導入するなど、検査機器の充足を図っている。
- 検体採取についても、トレーラーハウスを活用したドライブスルー、ウォークスルー方式の採用、唾液検査が可能となった後は、パーキングスルー方式を取り入れ、効率化と採取件数増加に努めている。
- 現在、民間検査機関を活用することで1日最大250件の検査が可能となっている。
- PCR検査を実施する民間検査機関が増えており、感染状況に応じた更なる拡大を視野に入れている。
- インフルエンザ流行時期の検査体制については、医師会との協議を進めている。